

若者の血液の継続的輸血、またはサプリ NAD は若返りに効果的？

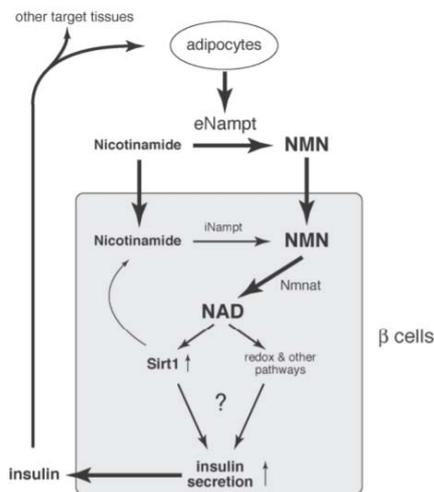
今井 眞一郎

Nature ダイジェスト Vol. 13 No. 1 | doi : 10.1038/ndigest.2016.160121

組織で NAD+によるサーチュインの活性化という反応が重要と考えられている。なお、脂肪組織の脂肪細胞内にある NAMPT (iNAMPT) は血中に分泌されると eNAMPT となり、それが NMN の合成を促進する。NMN は脳血液関門を通して視床下部での NAD+合成を賦活化し、それがサーチュインを活性化すると考えられる。

埼玉医科大学雑誌 第 36 巻 第 2 号 平成 22 年 3 月 131

NAD ワールドにおける新たなる展開：Sirt1 と全身性 NAD 合成系によって制御される代謝・脳機能のリズムと老化 今井眞一郎



日本経済新聞 2019.6.14夕

## マウス血中に抗老化物質

### 神戸の医療機構など 実験で寿命延長

神戸医療産業都市推進機構の今井眞一 郎 氏 によ り、マウスの血液から採 った酵素を老齢のマウ スに投与し「寿命が延び る」とを 実験で確認した。動 物実験の段階だが、人 間

の認知症など老化に伴う 病気の予防につながる可 能性があるという。 国立長寿医療研究セン ターの佐藤亜希子プロフ ェクターと共同で、成 果を13日付の 医学誌「セル・メタボリ ズム」(オンライン版) に発表した。 哺乳類の様々な臓器や 組織で「NAD」と呼ば れる物質が加齢とともに 減ることが老化と深く関 係することが指摘されて いる。研究グループが血 中で見つけた酵素(NAM PT)はNADの合成を 促進する。NMNは脳血 液関門を通して視床下 部でのNAD+合成を賦 活化し、それがサーチュ インを活性化すると考え られる。

減ることが老化と深く関 係することが指摘されて いる。研究グループが血 中で見つけた酵素(NAM PT)はNADの合成を 促進する。NMNは脳血 液関門を通して視床下 部でのNAD+合成を賦 活化し、それがサーチュ インを活性化すると考え られる。

この酵素が減らないよう にしたマウスを育てた と、メスでも運動 機能や記憶が衰えにく く、メスでは普通のマウ スに比べて約10%延びた という。 今回の成果は人間の 老化の仕組みの解明に役 立つとともに抗老化作 用をもつ薬の開発などに つながると期待している。

今井氏提供

